

国立春川博物館・愛媛大学東アジア古代鉄文化研究センター（AIC）共催
「新・韓日交渉考古学—古墳時代・弥生時代—」研究会後援

第8回 AIC東アジア鉄器研究ワークショップ

北漢江流域における原三国時代の鉄器とその生産 —江原道春川市牛頭洞遺跡を中心として—

○日 時： 2018年11月26日（月） 10:00～16:00

○場 所： 国立春川博物館
（江原道春川市우석로 70）

○趣 旨；

本ワークショップは鉄製品屋生産関連遺物を実地で観察し、参加者相互で議論し、それらに対する観察力と表現力を高めることを目的としています。

第8回ワークショップでは江原道牛頭洞遺跡の鉄製品、鉄器生産関連遺物を対象とします。牛頭洞遺跡は北漢江と昭陽江の合流地点に形成された沖積地に位置し、漢江文化財研究院が実施した発掘調査で竪穴住居址228棟、掘立柱建物址159棟などが発掘されました。今回検討する資料には未報告の100余点を含む200点近い鉄製品、送風管、50余点の鉄滓など重要な資料が含まれています。

今回、牛頭洞遺跡の資料を通じて、韓半島における鉄器生産および鉄器普及のあり方について学びを深めることができると思います。

○日 程；

9:30 受付開始
10:00 開会および趣旨説明
10:30 春川・牛頭洞遺跡の概要（漢江文化財研究院）
11:00 北漢江流域における鉄器生産解説（金武重）
11:40 質疑応答
11:50 昼食
12:50 資料観察
15:30 意見交換（進行：村上恭通）
17:00 閉会

○定 員： 30名（要事前申込）

○申込み・問い合わせ先；

愛媛大学東アジア古代鉄文化研究センター E-mail: kotetsuAIC@gmail.com

* WS事務局は11月25日（日）、仁川空港に到着し、空港から春川市まで公共交通手段で移動し、春川市内で宿泊します。また27日、同経路で帰国します。参加希望者には交通経路・手段、宿泊等についてメールで説明差し上げます。

